

# 4. TF(Teaching Fellow)育成プログラム

## 4.1. TF育成プログラムの概要



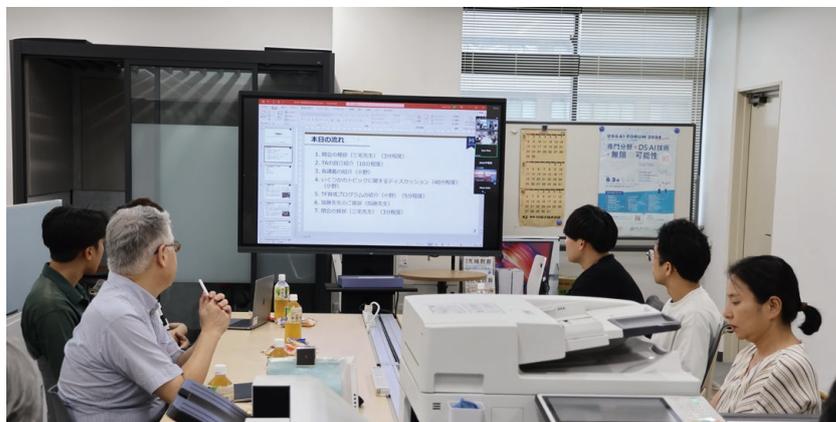
「共創型エキスパート」人材に不可欠な「DS・AIを教えることのできる」能力を涵養するため、TF(Teaching Fellow: 授業担当できるTA)育成プログラムを実施しています。本プログラムは、高度な専門性と教育力を同時に学びながら、授業の一部を担当できるレベルにまで「教える力」を育成できるものとなっており、教育能力の開発および向上支援を行っている教育革新センター(Center for Innovative Teaching and Learning (CITL))と連携して進めています。最終段階のTF認定者には、オープンバッジを発行します。

2025年3月31日現在、BTA(ベーシック・ティーチング・アシスタント)18名、ATA(アドバンスト・ティーチング・アシスタント)11名を認定しています。



## 4.2. TAフォーラムの開催

1年に2度「TA(ティーチング・アシスタントフォーラム)」を、大岡山キャンパス会場とすずかけ台キャンパス会場をオンラインでつなぎ、ハイブリッド形式で開催しています。今年度は、2024年8月29日と2025年3月3日に実施しました。本フォーラムは、本機構採用のTA、教育革新センターの教員、本機構の教員が参加をし、TA業務についての事例共有やディスカッションを通じて、「教える力」の強化を図ること、および業務改善につながる情報を提供してもらうことを目的としています。受講者の理解度・満足度を上げるためには、どうしたらいいか、特に受講生のレベル差がある中で、多くの人が満足できる授業にするためにどのような工夫ができるのか、また、受講生が質問しやすい環境をどのように作るか等、より良い授業を作り上げるための活発なディスカッションが行われ、両日ともに充実したイベントとなりました。



TAフォーラム(8月29日)の様子



TAフォーラム(3月3日)の様子

